

ガバナー就任のご挨拶

第266地区ガバナー 中村 俊一



1984～'85年度を迎え月信の第1号を親愛なる皆様にお送りするにあたり、謹んでご挨拶申し上げます。

昨年4月の地区大会において、輝かしい歴史と伝統のある第266地区のガバナーノミニーにご指名いただきましてから1年有余、世戸直前ガバナーをはじめ先輩パストガバナーの皆様から暖かいご指導をいただき、また地区のいろいろの行事で多数のロータリアン各位と親しくお話することができ、私なりに大いに勉強させていただきまして今日に至りましたが、特に去る5月23日から29日まで米国フロリダ州ボカラトーンで行われました国際協議会に参加し、全世界から集った425名のガバナーノミニーと共にびっしり研修を受け、如何にしてガバナーの重責に応えるかという手段と精神を鍛えられました。ついで英国のバーミンガムで行われました国際大会において正式にガバナーにエレクトされたのであります。

これひとえに当地区の全ロータリアン各位のご高配の賜であり、ここに深く感謝申し上げる次第であります。

さて本年度のR.I.会長カルロス・カンセコ氏のテーマは「見つけよう、奉仕の新生面」であります。彼はこのテーマについて次のようなことを申しています。

ロータリアンは人類に奉仕する道において、また世界のすべての人々の生活のあり方を改善しようとする努力において限りなき平和への道の開拓者であります。未来を目指す現実的な理想家であるロータリアンは成功を収めた専門職業人であり、また実業の代表者であって絶えず新しい奉仕の道を探し続けています。世界は絶えず動き続けています。クラブ、地域社会、職業、国際社会で、さらに一層奉仕の機会を拡げるため、プログラムや活動に新生面を見つめることができるはずで、新しいやり方、新たな機会を得て、私達はロータリアン個人として、またクラブとして同胞に奉仕する新たな領域に道を発見できるでしょう。私達は移り変わるこの世でただ生き長らえるだけの存在ではありません。私達は平和を促進し、飢える人、病める人、障害を持つ人に奉仕する指導者なのです。

と申しています。ロータリアンの皆様本年度はこのようなテーマで、クラブにおいても、また個人においても、いろいろ新しい計画を立てて実行にうつしていこうではありませんか。私も皆様と共にこの問題を考え、行動

していくつもりであります。更に私は地区の副テーマとして「楽しいロータリーを」の標語をかかげ、以上の全てのロータリーの推進

を楽しくやっていきたいと考えています。皆様の格別なご協力とご支援を切にお願い申し上げます。ご挨拶といたします。

世戸一夫 直前ガバナーへの 感謝の言葉

—— ガバナー 中村俊一



直前ガバナー 世戸一夫氏

スケルトンR.I.直前会長の「みんなにロータリーを、みんなに奉仕を」のテーマを本地区の全ロータリアンに熱心に呼びかけられ、地区のあらゆる活動で之を見事に推進されました世戸直前ガバナーのご功績は偉大なもので、皆様と共に之を讃えそのご労苦に対し深甚の感謝を捧げたいと思います。

また私個人としまして、ガバナーノミニに指名されて以来、地区のいろいろの会合に出席させていただきましたが、その都度何かと温情あふれるご指導をいただき心から感謝しています。特にこの度のボカラトーン国際協議会行きについては、世戸直前ガバナーの多年にわたる豊富な外国経験より何かと行き届いたご助言をいただき、更に家内も奥様から細々としたご助言をいただき心から感謝しています。

世戸直前ガバナー、あなたはこの1年間、地区間のいろいろの会合であなたのモットーとして“Fresh and Clean”を叫び続け、明るい新鮮な行動を自ら実行してこられました。今後も引続き地区のため、また私達後輩のためこの精神を生かしてご教導下さいますようお願い申し上げます。

終りに地区全ロータリアンと共に貴下のご1年間のご労苦に対し重ねて厚くお礼申し上げます、感謝の言葉といたします。